

単
元
名

～自然や動植物を大切に～

「ウミガメの命」

教科書出版社名 (学研)

○ 小学校 (4) 年 教科等 (道徳)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・自分たちの周りにある自然環境や動植物を愛し、大切にしようとする心情を育てる。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・自然環境や動植物の命に関する本を選び、その本を最後まで読む力。

○ 学校図書活用のポイント

- ・自然の美しさや厳しさがわかる写真集などを授業前から教室に掲示し、自由に手に取って読むことができるようにすることで、自然環境に興味を持たせる。

- ・さまざまな自然、動植物に関する本をクラスの児童数以上の冊数用意し、できるだけ児童が読みたいと感じる本を選べるようにする。

○ 学習の展開 (全2時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)



第1時 ☆ (本時)	<ul style="list-style-type: none">・ウミガメについて知っていることを話し合う。・「ウミガメの命」を読んで感じたことを話し合う。・生き物が支えあって生きていることを知る。・自然環境や動植物に関する本を選ぶ。
第2時	<ul style="list-style-type: none">・自分が読んだ本について感じたことを文章にまとめる。・書いた文章を友だちと読みあう。・次に読みたい本を決める。

(本時 1 / 2 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
自分たちの周りにある自然環境や動植物に興味を持ち、さらに、自然環境や動植物について知るために、本を選ぶ。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	<p>1. ウミガメについて知っていることを発表する。 ・ウミガメの映像を見る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>自然愛護について考えよう</p> </div> <p>・自然愛護の言葉の意味を知る。 (自然の素晴らしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすること。)</p>	<p>・自然の美しさや厳しさを感じることができる写真集などを掲示しておく。 ・映像でウミガメの様子を見せる。</p>
25	<p>2. 教材文を読んで考え、話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ふ化したウミガメたちを見て、どう感じますか。</p> </div> <p>・生きるために必死になっている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>生き物は支えあって生きているということについてどう思いますか。</p> </div> <p>・子亀が食べられてしまうのはかわいそう。 ・生きていくためにはほかの生き物を食べなくてはいけない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>こういった生き物のために、自分たちができることはどんなことでしょうか。</p> </div> <p>・人間が生態系に影響しないようにする。 ・自然を守る。</p>	
10	<p>3. ブックトークを聞いて、ウミガメ以外の生き物の世界についても興味を持つ。</p> 	<p>自然や生き物に関する本を一人一冊用意する。読みやすい絵本を中心に用意する。</p>
5	<p>4. 次の時間に本を選んで読み、感想を共有することを伝える。</p>	

図書館活用ポイント

図書館活用ポイント